



2025.5.2

幼児期に育てたい10の姿《協同性・社会生活と関わり編》

日々の生活の中で、異年齢との関わりも多い幼稚園生活。関わりの中で子ども達はどのような事を学んでいるのか？を考えていきたいと思います。

友だちの三輪車の後ろに乗せてもらえなかった事にショックを受けているりんご組。その様子を見ていたすみれ組が寄り添う場面です。すみれ組の子がみんなで色々考えた結果、手を繋いでお花を摘みに行く事になりました。その頃にはりんご組の子もすっかり元気になっていました。寄り添ってくれる人がいる事は大切ですね！



乗りたかった！(泣)

三輪車の後ろに繋げて、
乗せてあげようか？

私の三輪車の後ろに
乗せてあげるで！

(年少なので繋げて乗せる
のは危ないんじゃない？)

みんなでお花摘もう！



5/1 ひまわり組とりんご組がさくら公園まで散歩に行ってきました！



3人つなぎで年中・年少・年少で手を繋いでいたのですが「お姉ちゃんと繋ぎたいねん！」と友だちの手を放す年少児。それを見て、年中児は「じゃあこっちに来たらいいやん」と反対側の手を差し出して、年少児は2人共手を繋いでもらい嬉しそうに散歩に出掛けました。

「虫がいる！」とみんなで大騒ぎ！学年を超えてみんなで集まって来ています。

「捕まえようか？」とひまわり組。



2025/05/01

一人の子が始めたあそびが広がっている様子です。みんなで八重桜の花びらを取っています。



「先生撮って！」と
シロツメ草の花束を持って
“はい、ポーズ！”



2025/05/01